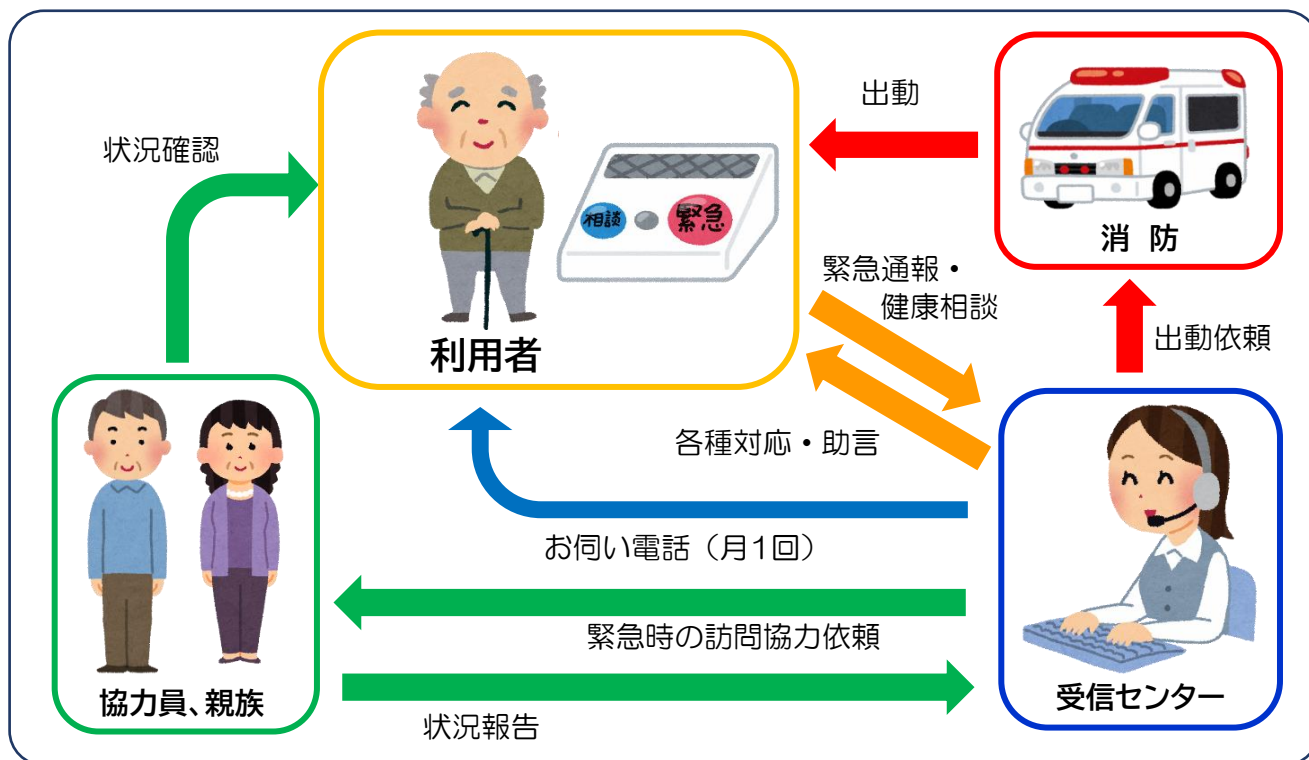


# 在宅安心相談コール事業（緊急通報システム）

在宅安心相談コール事業は、緊急通報システム(装置)を利用することにより、突発的に生命に危険な症状が発生する持病等を持つ一人暮らしの高齢者が抱えている健康上の不安を軽減するとともに、緊急時に迅速かつ適切な対応をとることを目的に実施するものです。



内容	対象
<p>○緊急通報対応 利用者からの緊急通報を受信センターの正看護師が受け、状況に応じて協力者や親族に連絡したり、消防に救急出動を要請します。</p> <p>○健康相談対応 利用者からの相談通報を受信センターの正看護師が受け、利用者の健康相談に応じ、助言します。</p> <p>○お伺い電話 月1回、受信センターから利用者へ電話し、健康状態の確認や装置の利用方法を説明します。</p>	<p>○在宅で一人暮らしをしている高齢者で、突発的に生命に危険な症状が発生する持病があり、日常生活上注意が必要な方</p>
	費用
	<p>○市民税非課税世帯 月額300円 ○市民税課税世帯 月額600円 (いずれも口座振込)</p>
	使用電話回線
	<p>○装置の設置には、固定電話回線(NTTアナログ回線等)が必要です。</p>

申請
<p>市高齢者支援課への申請が必要です。 申請にあたっては、利用者の状況確認等に協力いただける協力者(できるだけ近隣の方)を2人確保していただく必要があります。 申請に基づき、申請者の状況等を確認し、利用決定・却下を判断します。</p>